

取付説明書

ZETA アントラーハンドガード

この度は ZETA 商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

組み付けされる前に、下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

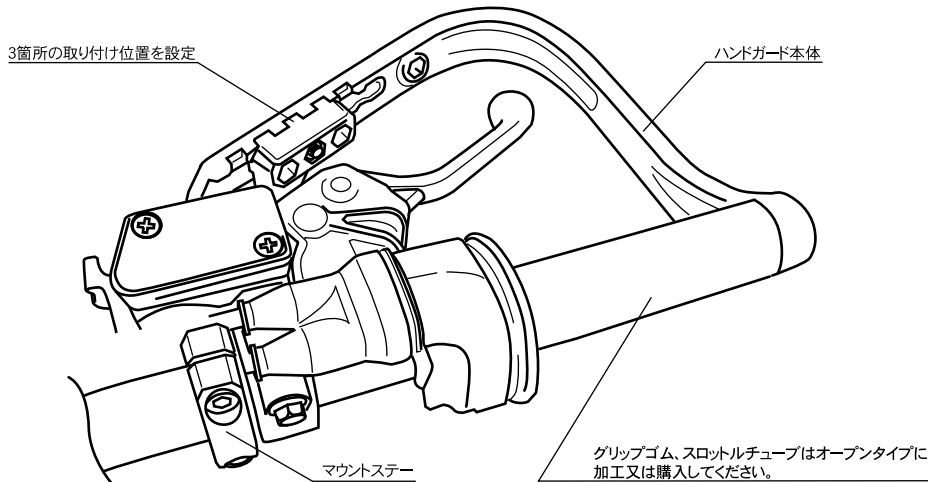
・製品に対し、加工、改造を行わないでください。

・既に車輛に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。

2.取り付け方法

・取り付けイメージ図

※マウントステーの取り付け位置は車両により異なります。

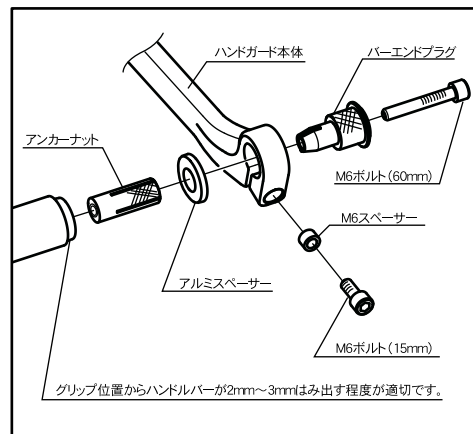


・バーエンドプラグの取り付け

1) ハンドガード本体にバーエンドプラグを差し込み、M6ボルト (15mm) M6スペーサーを利用しバーエンドが回らない程度にハンドガード本体を仮固定します。

2) アルミスペーサー、アンカーナットの順にM6ボルト (60mm) を利用し仮組みした後、ハンドルバーへ挿入してください。バーエンドプラグ、アルミスペーサー、ハンドルバーに隙間がないように強固に固定します。
※バーエンドが回転し強固に固定できない場合、M6ボルト (15mm) をさらに締めてください。

3) 再度M6ボルト (15mm) を緩めハンドガード本体が可動する程度にしてください。



・マウントステーの取り付け位置

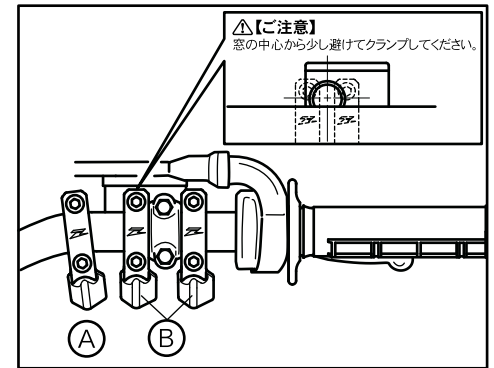
1) 図を参照し取り付け位置を決めてください。
A: ハンドル曲げカーブへ差し掛かるクランプ。
B: ハンドルストレート部のクランプ。
※車両により取り付けができない箇所があります。
※レバーアダプター可動部周辺に干渉しないように取り付けてください。

【トレール車への取り付け】

・車種により、スイッチボックス、レバー位置を移動させる必要があります。
・ハンドルの形状により取り付けができない場合があります。

2) クランプ力は動かない程度の固定にしておきます。クランプをA位置にする場合、適応径以内であればテーパーハンドルに取付け可能。

適応径: 22.2mm～23.5mm

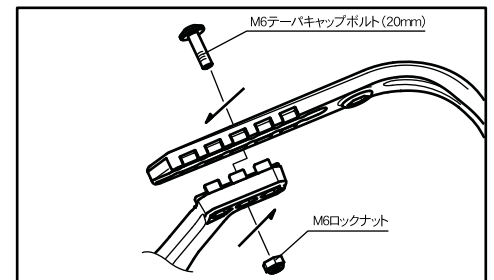


・ハンドガードとマウントステーの取り付け

1) 3箇所の取り付け位置の中で近い距離となる位置に取り付けます。構造上、結合部同士が少し離れていたりスレしてしまうので、図の矢印のようにお互いを引き寄せて取り付けてください。
※大きく結合部が離れてしまった場合、マウントステーの取り付け位置を再度調整してください。

※トレール車の場合引き寄せる量が多くなる場合があります。

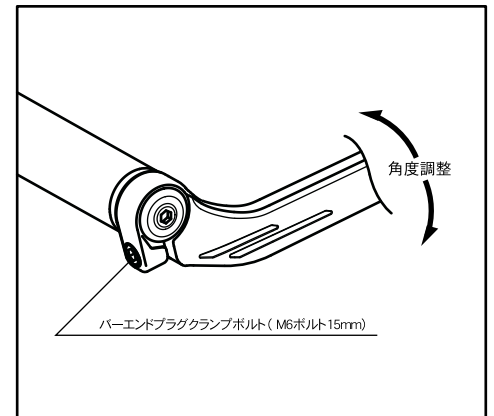
2) 付属のM6テーパーキャップボルト (20mm) とロックナットを利用し、締め付けてください。



・角度調整

1) マウントステーのクランプを再度緩め、ハンドガード、マウントステーの角度を好みの位置に調整します。

2) 固定強度を確認しながらバーエンドプラグクランプボルト、マウントステークランプボルトを締め付け各部を固定します。



・ローテイング機能

・転倒時、ハンドガード本体が回転することにより衝撃を緩和し本体の破損を軽減すると共に手首等の怪我のリスクを軽減する機能があります。
※ガード本体が回転した場合、手で元の位置に戻し復帰させてください。

※レバーの破損を防止する機能を優先したガードではありません。

ZETAビボットレバー、ビボットバーチの使用を推奨。

・ZETAプロテクター(別売り)の取り付け

1) 付属のM6テーパーキャップボルト (25mm, 15mm) とM6ロックナットを利用しプロテクターを取付けます。
※ボルト長さに注意して取付けてください。

・リプレースメントパーツ

・各部のリプレースメントパーツがあります。破損又は機能低下した部位があれば交換してください。

・ガードキット……………ZE73-1911 (ガード本体)
・バーエンドキット …… ZE73-1929 (バーエンドプラグ、アンカー等)
・マウンティングキット… ZE73-1931 (マウントステー、クランプ)

